

第30回大分県剣道選手権大会 (第71回全日本剣道選手権大会予選会)
第44回大分県女子剣道選手権大会 (第62回全日本女子剣道選手権大会予選会)
の実施について

1. 日 時 : 令和5年7月23日(日)
開場・受付 8:30
(竹刀検査 8:45~9:30)
審判会議 9:30
開会式 10:00

2. 会 場 : レゾナック武道スポーツセンター 道場2

3. 主 催 : (一財)大分県剣道連盟

4. 申込期限 : 7月10日(月)
*参加料なし

5. 申し込み方法
 - ①申込時に記載して頂く、申込者のアドレスに申込み終了後、
offer@oita-kendo.com からメールが届きますので、受信できますよう設定のご準備をまずお願いします。
 - ②インターネットで参加者が「参加申込入力」
*インターネットを使用できない場合は、一度支部事務局にご相談ください。
 - ③入力→保存→内容確認→送信→受付完了となり、その後必ず確認メールが届きますので、申込み内容をご確認ください。
*自動返信となっているので、基本的にはすぐに返信メールが届きます。
もし確認メールが届かないことがありましたら、県剣連事務局までお問い合わせください。申込書の所在： 大分県剣道連盟ホームページ内の当該大会案内ページの「大分県剣道選手権大会 申込書」・「大分県女子剣道選手権大会 申込書」よりネットでお申込みください。

6. 組合せ抽選
大分県剣道連盟が抽選会を開催、決定する。
 - ・日 時 : 7月12日(水) 13:00~(予定)
 - ・場 所 : 大分県剣道連盟 事務局
 - ・立会いを希望されるかたは、事務局にお申し出ください。

7. 安全対策

- ・大会中の出場選手の健康管理においては各自で行い、出場選手は健康保険証を持参のこと。
- ・大会中(開会式～閉会式)の負傷に対しては救護員を配置し、応急処置を行い、緊急の場合は病院等で治療を受けられるよう手配する。
- ・主催者において傷害保険に加入するが、保険の対象・補償内容等が最低限度のもの(持病による傷害発生は保険の対象外)であるので、任意保険は各自で加入すること。
- ・消防法により、非常通路等確保の為、会場内座席以外の場所取りを禁止致します。
- ・今回竹刀検査を実施するが、検査後も竹刀の管理については選手が責任をもって行い、試合ごとに竹刀や防具等の点検・安全管理を各自確認ください。

8. 個人情報保護法への対応 *以下を周知して下さい。

参加者の個人情報は、本連盟が実施する行事運営のために利用する。なお、所属団体、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせホームページ等に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

本連盟及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

本連盟及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。

9. その他

- ・参加資格等詳細は下記の各大会の実施要項より参照ください。
- ・今回は竹刀検査を実施します。竹刀の規定については、各自で「剣道試合・審判規則」をご確認ください。
- ・参加人数によっては会場内が密になることが場合もございますので、会場内に入場する全てのものは、不織布マスクを着用ください。選手も試合時以外は不織布マスク着用する。

● 第30回大分県剣道選手権大会 実施要項
(第71回全日本剣道選手権大会 予選会)

1, 参加資格

- ① 大分県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している男子。
- ② 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない
(年齢計算は、全日本剣道選手権大会前日の令和5年11月2日を基準とし、平成15年11月2日以前に生まれた者)
- ③ 予選会出場は1ヶ所とする。違反した者は出場を取り消す。予選会出場は、令和5年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該都道府県剣道連盟の登録会員であること。

2, 試合・審判および試合方法

- ① 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法による。
- ② 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

3, 表彰 : 1位、2位、3位(2名)を表彰する。

4, 取得権利 : 優勝者は11月3日(日)に東京都で開催予定の第70回全日本剣道選手権大会の出場権を与える。

● 第44回大分県女子剣道選手権大会 実施要項
(第62回全日本女子剣道選手権大会 予選会)

1, 参加資格

- ①大分県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している女子。
- ②年齢は満18歳以上とし、段位の制限はしない
(年齢計算は、令和6年4月1日を基準とし、平成18年4月1日以前に生まれた者)
- ③予選会出場は1ヶ所とする。違反した者は出場を取り消す。
予選会出場は、令和5年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該都道府県剣道連盟の登録会員であること。

2, 試合・審判および試合方法

- ①全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法による。
- ②試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

3, 表彰 : 1位、2位、3位(2名)を表彰する。

4, 取得権利 : 優勝者には9月3日(日)に奈良県で開催予定の第62回全日本女子剣道選手権大会の出場権を与える。